

野木町にある自主防災組織を紹介します！ Vol.3

野木区自主防災協議会(平成24年3月結成)

問総務課 ☎(57)4128

野木区自主防災協議会は、令和2年度に「栃木県地区防災計画策定促進事業」を活用し、地域の皆様のご協力のもと、野木区地区防災計画の見直しを行いました。令和3年度からは、新たな計画に基づき活動を行っています。その中で今回は自衛消防部についてご紹介します。

－野木原自衛消防部としての取組－

住民の方々の助け合いの精神に基づく自発的な防災組織です。

平時の活動として毎月1回の消防小屋の清掃と、動力ポンプの作動点検を行い、年3回春期、夏期、冬期に動力ポンプ車の放水訓練を行っています。火災は、初期消火が一番重要なため、住民が協力して行えるよう動力ポンプ車を点検し、いつでも使用できるようにしています。

現在は団員のみで活動していますが、今後、住民の皆様にご点検の状況を見ていただき、動力ポンプ車の使い方の指導を行い、防火水槽や消火栓の場所を周知していきたいと考えています。団員が5名と少ない状況なので、新しく人員を増やしたいのですが、若者が地元におらず、今後の課題として住民全員の協力が必須だと考えています。



広報連絡委員レポート№.432



野木町散歩 2

広報連絡委員 岩瀬 武

まだまだ、コロナウイルス騒動ではありますが、趣味の写真撮影を松原大橋を中心に考え、自宅から人目を避けて散歩しております。

令和2年1月～令和4年12月の計画を立て、橋の自然表情を四季に分け、今年中に何とか終わすつもりで、朝に夕に出かけて撮影中です。

今回は、夕日の写真を2点載せて頂きました。1点は友沼友西より、手前に菜の花、橋、沈む太陽と浅間山、春の温かい情景を撮影。

もう1点は友沼下影の土手から何回も行き、ようやく撮影出来た、橋と富士山です。自然の中に居ると心も落ち着きます。野木町は沢山の美風景が待っています。自然と対峙して散歩に出かけては如何ですか。

今後ですが、思川左岸の土手工事や川西地区水防拠点事業など、完成に成りますと周遊コースにも成り、益々魅力有る所に変わります。

